

# 清川泰次 白と線の時代

2022.4/1 FRI → 9/11 SUN

開館時間 10:00～18:00(最終入館は17:30まで)

休館日 毎週月曜日

(ただし、祝・休日と重なった場合は開館、翌平日休館)

7月18日(月・祝)は開館、7月19日(火)は休館

観覧料 一般200円(160円)、大高生150円(120円)、  
65歳以上／中小生100円(80円)

\*障害者の方は100円(80円)、ただし小・中・高・大学生の  
障害者は無料。介助者(当該障害者1名につき1名)は無料。  
証明書をご提示のうえ、お申し出ください。\*( )内は20名  
以上の団体料金 \*世田谷区内在住・在校の小・中学生は土、  
日、祝・休日、夏休み期間は無料

世田谷美術館分館

清川泰次 記念ギャラリー

〒157-0066 東京都世田谷区成城 2-22-17

TEL.03-3416-1202

<http://www.kiyokawataiji-annex.jp/>

清川泰次《Painting No.684》部分 1984年

泰次清川

TAIJI KIYOKAWA

“もの”を写すことにとらわれない自由な表現を探究し続けた画家・清川泰次(1919-2000)。その約60年にわたる画業のうち、清川が独自の境地を見出した時期として1970~80年代の20年間は挙げられます。

1940年代に具象画の制作からはじまった清川の絵画は、1950年代の渡米を機に、抽象的な表現へと変化していきました。色彩豊かな、マチエールを意識した色と線と面による表現を経たのち、1970年代になると、白く塗ったカンヴァスに灰色などで細く線を引くスタイルへと展開します。一見、無機質のようでありながら、あたたかみを感じさせる白や、淡い滲みをともしながら長く、短く、ときに四角形や楕円などのかたちを成す多様な線。これらがリズムをもって調和し、画面上の要素が極限まで簡素化された表現は、清川の目指した絵画のひとつの到達点であったと言えるでしょう。

本展では、熱心な探求を経て獲得された、清川の簡潔な構成美を、前後の画風の変遷とともにご紹介いたします。



《白の世界 F6-73》1973年



《Painting No.317980》1980年



《Painting No.588》1988年



《Painting No.2884》1984年



《Painting No.583》1983年



《20号の白の風景-56》1956年

世田谷美術館分館

清川泰次 記念ギャラリー

清川泰次記念ギャラリーは、成城の閑静な住宅街にあります。芝生が広がり、草花が咲く明るく庭と温かみのあるモダンな建築は、清川泰次のアトリエ兼住居を一部改装したもので、2003年に世田谷美術館の分館として開館しました。当館では清川泰次の作品を紹介するとともに、区民ギャラリーを併設し、区民の方々の創作活動を発表する場として、週単位でご利用いただいています。(展示予定はホームページをご覧ください)



©宮本和義

〒157-0066 東京都世田谷区成城2-22-17  
TEL.03-3416-1202 <http://www.kiyokawataiji-annex.jp/>  
[交通案内] 小田急線「成城学園前」駅南口から徒歩3分



世田谷美術館分館  
宮本三郎記念美術館

〒158-0083  
東京都世田谷区奥沢5-38-13  
TEL.03-5483-3836  
<http://www.miyamotosaburo-annex.jp/>



©宮本和義

世田谷美術館分館  
向井潤吉アトリエ館

〒154-0016  
東京都世田谷区荻巻2-5-1  
TEL.03-5450-9581  
<http://www.mukaijunkichi-annex.jp/>



©宮本和義

暮らしの気配 一向井潤吉が描いた民家と生活  
4月1日(金) - 9月11日(日)

世田谷美術館

〒157-0075  
東京都世田谷区砧公園1-2  
TEL.03-3415-6011(代表)  
<https://www.setagayamuseum.or.jp/>

[展覧会のご案内]  
TEL.050-5541-8600(ハローダイヤル)

同時開催展

企画展 ※一部、日時指定制を導入しています	出版120周年 ピーターラビット™展 こぐまちゃんとしろくまちゃん 絵本作家・わかやまけんの世界	3月26日(土) - 6月19日(日) 7月2日(土) - 9月4日(日)
ミュージアムコレクション	ミュージアムコレクション I 美術家たちの沿線物語 大井町線・目黒線・東横線篇	4月23日(土) - 7月24日(日)
ミュージアムコレクション	ミュージアムコレクション II 荒井良二のオールぶるっと! こんなに楽しい世田谷美術館の収蔵品	8月6日(土) - 11月20日(日)

※新型コロナウイルス感染症の感染予防および拡散抑制のため、ご入館に際し、マスクの着用と検温等のご協力をお願いしております。  
※展覧会の会期および内容が、急遽変更や中止になる場合がございます。  
※会期中の最新情報は美術館ウェブサイト等でお知らせします。